

12月2日（土）自治体保健師の活動内容や魅力発信のためのイベント
「地域で働く保健師の魅力～自治体保健師に聞いてみよう～」を開催
しました。

*本事業は、令和5年度厚生労働省 先駆的保健活動交流推進事業 自治体保健師人
材確保のための魅力・情報発信事業として、日本看護協会の委託を受けて開催しまし
た。



第一部は日本看護協会主催の「自治体保健師の活動内容や魅力
発信のための web イベント」、第二部は静岡県内「自治体保健
師との相談会」を行いました。



県内の看護学生や保護者様、就業中の看護職の皆さま等多くの
方にご来場いただきました。

そして、「お仕事相談ブース」には静岡県下”14”の自治体か
ら参加がありました。

各自治体からの PR タイムでは、各自治体の特徴を生かして趣
向を凝らしたプレゼンテーションを聴くことができました。

（まるで、県内を旅行しているようでした）

PR タイムで楽しんだ(?)後、参加者の皆さんは、積極的に各
ブースを回り保健師の活動内容を聴いて質問していました。



社会情勢の変化による地域の健康課題の複雑化に加え、新型コロナウイルス感
染症の流行などから、地域保健・医療の専門職としての自治体保健師の重要性が
増しています。とりわけ、県内では「健康寿命日本一」の奪還を目指して、予防
活動が重要です。

本日のイベントが、「地域に根付いて活動する保健師仕事内容やその魅力に気づ
くきっかけ」になりますように。

そして近い将来、地元、静岡県内の保健師として活動してくれることを期待して
います。各自治体の皆さま、参加者の皆さまありがとうございました。